



# The TKF TIMES

高崎経済大学附属高校新聞部 7月10日(金)発行 7月号①

## 部活動 経附生の輝き

5・6月に行われた大会では多くの部活が好成績を残した。そこで今回は陸上部、写真部、弓道部に取材を行った。また、5・6月に行われたその他の部活動の大会結果を紹介する。今回の取材において、諸事情により実際に取材できなかった部活があったことをお詫び致します。

### 陸上部 田代君 全国高校総体出場!

6月20日(土)に山梨県にある山梨中銀スタジアムで北関東高校総体陸上競技の部が行われ、本校から3名の生徒が参加した。そして砲丸投げに出場した本校の田代寛治君(3年)が見事優勝に輝いた。



▲全国大会に臨む田代君

北関東高校総体は北関東の各県の総体を勝ち抜いた生徒が参加する大会で、例年激戦が繰り広げられる。先月開催された県高校総体で好成績を残し、この大会への出場を決めていた田代寛治君(3年)、山崎拓朗君(3年)、新井結葉さん(2年)が北関東でも健闘を見せた。

北関東高校総体は北関東の各県の総体を勝ち抜いた生徒が参加する大会で、例年激戦が繰り広げられる。先月開催された県高校総体で好成績を残し、この大会への出場を決めていた田代寛治君(3年)、山崎拓朗君(3年)、新井結葉さん(2年)が北関東でも健闘を見せた。

果を残したいです」と語ってくれた。

昨年の野球部の活躍から引き続き、最近の高経附運動部は快進撃を続けている。これからの経附生の活躍と田代君の全国大会での好成績を期待したい。

田代寛治君は、7月31日(金)に和歌山県にある紀三井寺公園の陸上競技場で全国高校総体に出場する。(本多)

### 4・5・6月に行われた陸上大会の成績

▼群馬県高等学校西部地区陸上競技大会

男子ハンマー投げ

優勝 山崎拓朗(3年)

男子砲丸投げ

優勝 田代寛治(3年)

女子走高跳

優勝 新井結葉(2年)

▼第50回群馬県高等学校総合体育大会

男子砲丸投げ

第1位 田代寛治(3年)

女子走高跳

第5位 新井結葉(2年)

男子ハンマー投げ

第6位 山崎拓朗(3年)

▼平成27年度北関東高等学校陸上競技大会

北関東男子砲丸投げ

第1位 田代寛治(3年)

北関東女子走高跳

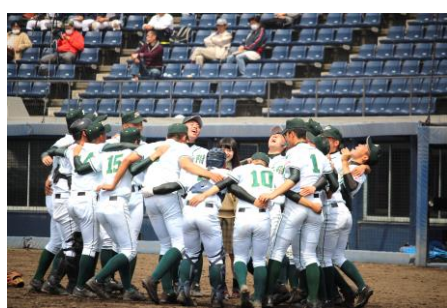
第7位 新井結葉(2年)

### 写真部

#### 優秀賞 奨励賞 受賞

今年度から新たに始まった朝日中学生高校生プレ写真展の高校部門に本校から5人が応募し、優秀賞として田島江梨さん(3年)、長澤くるみさん(2年)、奨励賞として伊藤玲奈さん(3年)が選ばれ、6月13日(土)前橋プラザ元気で行われた表彰式に参加した。そこで優秀賞を受賞した田島さんに感想を伺うと「自分の作品が認められてうれいんです。もうすぐ引退になります。」

ですがこれからも写真を撮っていきたくです」と話した。今回受賞した作品を含めて、玄関付近の通路に写真部の作品が展示されているので、是非立ち止まって見てもらいたい。(長澤)



▲優秀賞 田島さんの作品「咆哮」

### 弓道部 立石さん 関東ブロック大会 強化選手に選抜

6月27日(土)にぐんま武道館で第3次弓道団体選考会が行われ、本校の立石萌華さん(2年)が参加した。5月に行われた第2次では良い結果を残した立石さんだったが、今回も引き続き好成績を残し、6月に埼玉武道館で行われる関東ブロック大会の強化選手に指定された。

そこで今回、立石さんに取材を行った。まず普段の練習について聞くと「普段頑張っていることは、正しい形で弓を引く事と当てる射ではなく当たる射をする事です」とのことだ。また大会の結果について聞くと「大会への出場が決まった時は人違いだと思いましたが、次の大会は、夏の厳しい練習の成果を出せるように落ち着いて臨みたいです」と語った。今回の結果を自信に変えた立石さんが、関東でも活躍を見せてくれることを期待したい。(久保)



▲弓を射る立石さん

### 写真部 他の成績

▼第80回高崎市市民美術展覧会

写真部門

奨励賞 田島江梨(3年)

### 空手道

▼第50回群馬県高等学校総合体育大会

女子個人組手

第3位 小泉綾音(3年)

関東大会出場!

### 美術

▼第14回佐藤太清美術賞油絵(全国高校生・大学生コンクール)

大賞 梅原義幸(3年)

▼ターナーアワード 絵画(全国高校生・大学コンクール)

未来賞 原里実(3年)

▼第16回高校生国際美術展(全国高校生コンクール)

優秀賞 宮崎七望(2年)

秀作賞 松井菜那(2年)

奨励賞 千木良彩夏(2年)

### 経附主義 TKFism

高経附で隔年開催されている文化祭である「経菱祭」は、本年度で第11回を迎える歴史ある行事である。その名称には高経附の「経」の文字と、水生の一年草である「菱」の文字が使われているが、これらは何に由来するのだろうか▼実はこれは高経附の前身である高崎市立高崎女子高校(以下高市女)と深い関わりがある。当時、高市女が行っていた文化祭は「菱華祭」という名称で多くの生徒から親

まれていた。これは高崎市旗が菱型であることに由来し、現在の高経附にある自習棟である「菱華会館」にその名が残っている。そして高市女が高経附へと形を変え、文化祭の名称も変更することとなった。そして決定したのが、高経附と菱華祭の名前を合わせた「経菱祭」である▼経菱祭という名前には、先述の通り高経附という「新しさ」と、高市女という「歴史」が取り込まれている。今回は是非、そんな経菱祭の調和を感じながら楽しんでほしい。(千葉)